



□に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	(仮称)東海乳業運輸(株) 大井川物流センター 新築工事	BEE	1.3	BEEランク	B+	★★★

2. 重点項目への取組み度						
重点項目	得点 <sup>※</sup> /満点	取組み度	評価			
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.5	/5	ふつつ			
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	2.9	/5	がんばろう			
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.3	/5	ふつつ			
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.5	/5	がんばろう			
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上	ふつつ 3 点以上	がんばろう 3 点未満	

3. 重点項目についての環境配慮概要			内訳対応項目				
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。							
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)			得点		3.5		
<ul style="list-style-type: none"> <li>■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数)</li> <li>④外壁: GL鋼板、床: コンクリート金ゴテ</li> <li>④給水管: PP、排水管: VP</li> </ul>	Q-1	2	2.1	2.1.2	①	外皮性能	
	Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備	
				3.2	3.2.1	③	昼光制御
	Q-2	2	2.2	2.2.1	④	躯体材料の耐用年数	
				2.2.2	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔	
			2.2.3	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔		
			2.2.4	④	空調換気ダクトの更新必要間隔		
			2.2.5	④	空調・給排水配管の更新必要間隔		
			2.2.6	④	主要設備機器の更新必要間隔		
■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上)	Q-3	1			⑤	生物環境の保全と創出	
⑤外来種を自ら取り入れない					⑥	敷地内温熱環境の向上	
⑥燃焼機器なし		3	3.2				
■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用)	LR-1	1			⑦	建物外皮の熱負荷抑制	
⑨LED照明の採用		2			⑧	自然エネルギー利用	
⑨BEIが0.5以下		3			⑨	設備システムの高効率化	
		4	4.1		⑩	モニタリング	
			4.2		⑩	運用管理体制	
■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避)	LR-2	1	1.1		⑪	節水	
⑪節水コマの採用			1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム導入の有無	
⑫床材等に特定調達物品の採用				1.2.2	⑪	雑排水等利用システム導入の有無	
⑫躯体と仕上りが容易に分別可能		2	2.1		⑫	材料使用量の削減	
⑬ガス消火設備を用いない消火設備の採用			2.2		⑫	既存建築躯体等の継続使用	
⑬ODP=0及びGWPが低い発泡剤使用の断熱材の採用			2.3		⑫	躯体材料におけるリサイクル材の使用	
			2.4		⑫	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	
			2.5		⑫	持続可能な森林から産出された木材	
			2.6		⑫	部材の再利用可能性向上への取組み	
		3	3.1		⑬	有害物質を含まない材料の使用	
			3.2	3.2.1	⑬	消火剤	
				3.2.2	⑬	断熱材	
				3.2.3	⑬	冷媒	
■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善)	LR-3	1			⑭	地球温暖化への配慮	
⑭LCCO2排出率: 74%		2	2.2		⑮	温熱環境悪化の改善	
⑮見付面積比: 33%、隣棟間隔指標: 0.5以上(建物高さHが基準高さHbの1/2未満)							
"災害に強いしずおか"の形成(Disaster)			得点		2.9		
<ul style="list-style-type: none"> <li>■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性)</li> <li>⑯地域係数Z=1.2</li> </ul>	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑯	耐震性	
					⑯	免震・制振性能	
					2.1.2	⑰	空調・換気設備
				2.4	2.4.1	⑰	給排水・衛生設備
				2.4.2	⑰	電気設備	
				2.4.3	⑰	機械・配管支持方法	
				2.4.4	⑰	通信・情報設備	
			2.4.5	⑰			
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)			得点		3.3		
<ul style="list-style-type: none"> <li>■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり)</li> <li>⑲階高: 7.5m、壁長さ比率: 0.12</li> </ul>	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑱⑲	ユニバーサルデザイン計画	
		3	3.1	3.1.1	⑲	階高のゆとり	
					3.1.2	⑲	空間の形状・自由さ
■室外環境(敷地内)対策 (⑳地域性・アメニティへの配慮)	Q-3	3	3.1		⑲	地域性への配慮、快適性の向上	
⑲メッシュフェンスの採用により、防犯に配慮							
"緑化及び自然景観"の保全・回復(Nature)			得点		2.5		
<ul style="list-style-type: none"> <li>■室外環境(敷地内)対策 (⑳生物環境の保全と創出/㉑まちなみ・景観への配慮/㉒敷地内温熱環境の向上)</li> <li>⑳外来種を自ら取り入れない</li> <li>㉑燃焼機器なし</li> </ul>	Q-3	1			⑳	生物環境の保全と創出	
		2			㉑	まちなみ景観への配慮	
		3	3.2			㉒	敷地内温熱環境の向上
■敷地外環境対策 (⑳持続可能な森林から産出された木材/㉓温熱環境悪化の改善)	LR-2	2	2.5		⑳	持続可能な森林から産出された木材	
⑳見付面積比: 33%、隣棟間隔指標: 0.5以上(建物高さHが基準高さHbの1/2未満)	LR-3	2	2.2		㉓	温熱環境悪化の改善	